

2 有害大気汚染物質モニタリング

愛知県、名古屋市、豊橋市、岡崎市及び豊田市は、大気汚染防止法に基づき、有害大気汚染物質による大気汚染の状況を把握するための調査を実施しています。

平成 26 年度における調査結果の概要は次のとおりです。

(1) 調査方法

ア 調査地点

県内の有害大気汚染物質による大気汚染の状況を適切に把握するため、表 4-2-1 及び図 4-2-1 に示す計 17 地点で調査を実施しました。

イ 調査対象物質

調査対象物質は、有害大気汚染物質のうち健康リスクがある程度高いとされている優先取組物質 23 物質の中から、環境庁の「有害大気汚染物質モニタリング指針」に基づき、「有害大気汚染物質測定方法マニュアル」（平成 9 年 2 月、23 年 4 月最終改訂 環境庁／環境省）で分析方法が示されている次の 21 物質としました。

(ア) 環境基準の定められている物質(4 物質)

…… ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン

(イ) 指針値の定められている物質(9 物質)

…… アクリロニトリル、塩化ビニルモノマー、水銀及びその化合物、ニッケル化合物、クロロホルム、1,2-ジクロロエタン、1,3-ブタジエン、ヒ素及びその化合物、マンガン及びその化合物

(ウ) その他の物質(8 物質)

- ・アルデヒド類(2 物質)…………… アセトアルデヒド、ホルムアルデヒド
- ・重金属類(2 物質)…………… ベリリウム及びその化合物、クロム及びその化合物
- ・多環芳香族炭化水素(1 物質)… ベンゾ[a]ピレン
- ・その他(3 物質)…………… 酸化エチレン、塩化メチル(別名クロロメタン)、トルエン

ウ 調査期間

平成 26 年 4 月から平成 27 年 3 月まで

エ 試料採取方法及び分析方法

試料採取方法及び分析方法は、「有害大気汚染物質測定方法マニュアル」（平成 9 年 2 月、23 年 4 月最終改訂 環境庁／環境省）に基づき、表 4-2-2 のとおりとしました。

オ 調査地点の調査対象物質ごとの属性

環境省の「有害大気汚染物質モニタリング地点選定ガイドライン」（平成 25 年 8 月 30 日 環水大大発第 1308304 号）により、各調査地点の調査対象物質ごとに一般環境、固定発生源周辺、沿道の属性を付与しました。その結果は、表 4-2-3 のとおりです。

表4-2-1 調査地点

調査機関	調査地点	所在地
愛知県	小牧高校	小牧市小牧一丁目321
	東海市横須賀小学校	東海市高横須賀町大塚36
	半田市東洋町	半田市東洋町一丁目3-6
	稲沢市役所	稲沢市稲府町1
名古屋市	富田支所	名古屋市中川区春田三丁目215
	港陽	〃 港区港陽一丁目1-65
	白水小学校	〃 南区松下町二丁目1
	上下水道局北営業所	〃 北区田幡二丁目4-5
	本地通	〃 南区本地通六丁目1-1
豊橋市	大崎	豊橋市大崎町字柿ノ木16
	二川	〃 大岩町字東郷内111-1
	今橋	〃 今橋町1
岡崎市	岡崎市総合検査センター 大平	岡崎市美合町字五本松68-1 〃 大平町字二の沢67
	豊田市	中部局(三軒町)
南部局(竹元町)		〃 竹元町南細畔3
豊田市役所分庁舎		〃 拳母町二丁目1-1

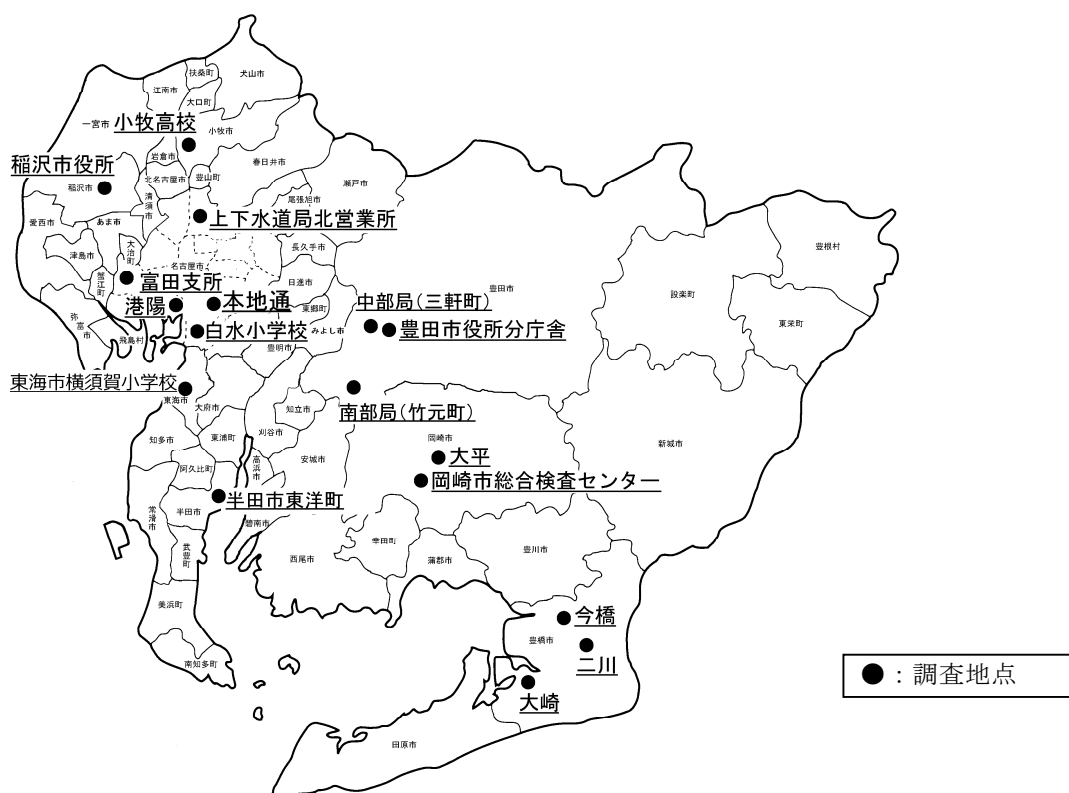


図4-2-1 調査地点位置図

表4-2-2 試料採取方法及び分析方法

区分	調査対象物質	試料採取方法及び分析方法
環境基準設定物質	ベンゼン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン ジクロロメタン	容器採取→低温濃縮→GC/MS法 又は 固体捕集→加熱脱着→GC/MS法
	アクリロニトリル 塩化ビニルモノマー	容器採取→低温濃縮→GC/MS法 又は 固体捕集→加熱脱着→GC/MS法
	水銀及びその化合物	金アマルガム捕集→加熱気化→冷原子吸光法
	ニッケル化合物	フィルタ捕集→酸分解→ICP/AES法 又はICP/MS法
指針値設定物質	クロロホルム 1,2-ジクロロエタン 1,3-ブタジエン	容器採取→低温濃縮→GC/MS法 又は 固体捕集→加熱脱着→GC/MS法
	ヒ素及びその化合物	フィルタ捕集→酸分解→水素化物発生原子吸光法 又は水素化物発生ICP/AES法 又はICP/MS法
	マンガン及びその化合物	フィルタ捕集→酸分解→ICP/AES法 又はICP/MS法
	アセトアルデヒド ホルムアルデヒド	固相捕集→溶媒抽出→HPLC法
その他の物質	ベリリウム及びその化合物	フィルタ捕集→酸分解→ICP/AES法 又はICP/MS法
	クロム及びその化合物	フィルタ捕集→酸分解→ICP/AES法 又はICP/MS法
	ベンゾ[a]ピレン	フィルタ捕集→溶媒抽出→HPLC法
	酸化エチレン	固相捕集→溶媒抽出→GC/MS法
	塩化メチル(別名クロロメタン) トルエン	容器採取→低温濃縮→GC/MS法

(注) GC/MS法：ガスクロマトグラフ質量分析法
HPLC法：高速液体クロマトグラフ法
ICP/AES法：誘導結合プラズマ発光分析法
ICP/MS法：誘導結合プラズマ質量分析法

表4-2-3 調査地点の属性別調査対象物質

調査機関	物質名 調査地点	ベンゼン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	ジクロロメタン	アクリロニトリル	塩化ビニルモノマー	水銀及びその化合物	ニッケル化合物	クロロホルム	1,2-ジクロロエタン	1,3-ブタジエン	ヒ素及びその化合物	マンガン及びその化合物	アセトアルデヒド	ホルムアルデヒド	酸化エチレン	ベンゾ[a]ピレン	クロム及びその化合物	ペリリウム及びその化合物	塩化メチル	トルエン
		愛知県	小牧高校	A	A	A	A	A	A			A	A	A								
東海市横須賀小学校	B		A	A	A	B	A	A	B	A	A	A	A	B	A	A	A	A	B	A	A	A
半田市東洋町	A		A	A	A	A	A	A	A	A	B	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A
稲沢市役所	C		A	A	B	A	A			A	A	C			C	C		C			A	C
名古屋市	富田支所	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	港陽	B	A	A	A	A	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B
	白水小学校	B	A	A	A	B	A	A	B	A	A	A	A	B	A	A	A	A	B	A	A	B
	上下水道局北営業所	C	A	A	A	A	A	A	A	A	A	C	A	A	C	C	A	C	A	A	A	C
	本地通	C	A	A	A	A	A	A	B	A	A	C	A	A	C	C	A	C	A	A	A	B・C
豊橋市	大崎	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	A	B	A	A	B	A	A	B
	二川	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	A	A	A	A	A	B
	今橋	C	A	A	A	A	A	A	A	A	A	C	A	A	C	C	A	C	A	A	A	C
岡崎市	岡崎市総合検査センター	A	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	大平	C	A	A	A	A	A	A	A	A	A	C	A	A	B・C	C	A	C	A	A	A	C
豊田市	中部局(三軒町)	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	A	B	A	A	A	A	A	A
	南部局(竹元町)															B						B
	豊田市役所分庁舎	C										C			C	C		C				C

凡例 A:一般環境属性、B:固定発生源周辺属性、C:沿道属性

(2) 環境基準及び指針値

ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン及びジクロロメタンについては、環境基準が表4-2-4のとおり定められています。

また、アクリロニトリル、塩化ビニルモノマー、水銀及びその化合物、ニッケル化合物、クロロホルム、1,2-ジクロロエタン、1,3-ブタジエン、ヒ素及びその化合物、マンガン及びその化合物については環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値（指針値）が表4-2-5のとおり定められています。

なお、平成9年2月12日付け環大企第37号環境庁大気保全局長通知において、ベンゼン等の大気環境濃度の状態を環境基準に照らして評価する場合は、環境基準が1年平均値についての条件として定められていることから、環境基準及び指針値の定められている物質については同一地点における1年平均値と認められる値との比較によって評価を行いました。

表4-2-4 環境基準

物質	環境基準
ベンゼン	年平均値が 0.003mg/m ³ (3μg/m ³) 以下 平成9年2月4日環境庁告示
トリクロロエチレン	年平均値が 0.2mg/m ³ (200μg/m ³) 以下 "
テトラクロロエチレン	年平均値が 0.2mg/m ³ (200μg/m ³) 以下 "
ジクロロメタン	年平均値が 0.15mg/m ³ (150μg/m ³) 以下 平成13年4月20日環境省告示

表4-2-5 指針値

物質	指針値
アクリロニトリル	年平均値が 2μg/m ³ 以下 平成15年9月30日付 環管総発第030930004号通知
塩化ビニルモノマー	年平均値が 10μg/m ³ 以下 "
水銀及びその化合物	年平均値が 0.04μg Hg/m ³ (40ng Hg/m ³) 以下 "
ニッケル化合物	年平均値が 0.025μg Ni/m ³ (25ng Ni/m ³) 以下 "
クロロホルム	年平均値が 18μg/m ³ 以下 平成18年12月20日付 環水大総発第061220001号通知
1,2-ジクロロエタン	年平均値が 1.6μg/m ³ 以下 "
1,3-ブタジエン	年平均値が 2.5μg/m ³ 以下 "
ヒ素及びその化合物	年平均値が 6ng As/m ³ 以下 平成22年10月15日付 環水大総発第1010150002号 環水大発第1010150004号通知
マンガン及びその化合物	年平均値が 0.14μg Mn/m ³ 以下 平成26年5月1日付 環水大総発第1405011号通知

(注) Hg、Ni、As、Mn：水銀及びその化合物、ニッケル化合物、ヒ素及びその化合物、マンガンをそれぞれ水銀、ニッケル、ヒ素、マンガンの量に換算した量

(3) 調査結果

平成 26 年度の調査結果の概要は、次のとおりです。

ア 環境基準が定められている物質

環境基準が定められているベンゼン等 4 物質について、平成 26 年度の調査結果の概要を表 4-2-6 及び図 4-2-2 に示します。

平成 26 年度の調査結果を環境基準値と比較すると、次のとおりです。

(ア) ベンゼン

県内 16 地点での年平均値の濃度範囲は $0.83\sim 1.7\mu\text{g}/\text{m}^3$ であり、すべての地点で環境基準を達成しました。

属性別では、一般環境 7 地点での年平均値の濃度範囲は $0.83\sim 1.3\mu\text{g}/\text{m}^3$ 、固定発生源周辺 3 地点での年平均値の濃度範囲は $1.3\sim 1.7\mu\text{g}/\text{m}^3$ 、沿道 6 地点での年平均値の濃度範囲は $0.92\sim 1.5\mu\text{g}/\text{m}^3$ でした。

(イ) トリクロロエチレン

県内 15 地点での年平均値の濃度範囲は $0.13\sim 2.4\mu\text{g}/\text{m}^3$ であり、すべての地点で環境基準を達成し、基準値を大幅に下回りました。

(ウ) テトラクロロエチレン

県内 15 地点での年平均値の濃度範囲は $0.042\sim 0.31\mu\text{g}/\text{m}^3$ であり、すべての地点で環境基準を達成し、基準値を大幅に下回りました。

(エ) ジクロロメタン

県内 15 地点での年平均値の濃度範囲は $0.67\sim 5.3\mu\text{g}/\text{m}^3$ であり、すべての地点で環境基準を達成し、基準値を大幅に下回りました。

表 4-2-6 環境基準の定められている物質の調査結果

調査対象物質	属性	調査地点数	環境基準値を下回った調査地点数	平均値	最小値	最大値	環境基準
ベンゼン [$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	一般環境	7	7	1.1	0.83	1.3	3
	固定発生源周辺	3	3	1.4	1.3	1.7	
	沿道	6	6	1.2	0.92	1.5	
	県内全地点	16	16	1.2	0.83	1.7	
トリクロロエチレン [$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	一般環境	15	15	0.59	0.13	2.4	200
	県内全地点	15	15	0.59	0.13	2.4	
テトラクロロエチレン [$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	一般環境	15	15	0.17	0.042	0.31	200
	県内全地点	15	15	0.17	0.042	0.31	
ジクロロメタン [$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	一般環境	13	13	2.7	0.67	5.3	150
	固定発生源周辺	2	2	2.3	1.7	2.9	
	県内全地点	15	15	2.6	0.67	5.3	

(注) 1 調査地点ごとの年平均値の算出は算術平均により、検出下限値未満の測定値を検出下限値の1/2として算出した。

2 平均値は、地点ごとの年平均値の平均値を示す。

3 最小値、最大値は、地点ごとの年平均値のうちで、それぞれ最小、最大の値を示す。

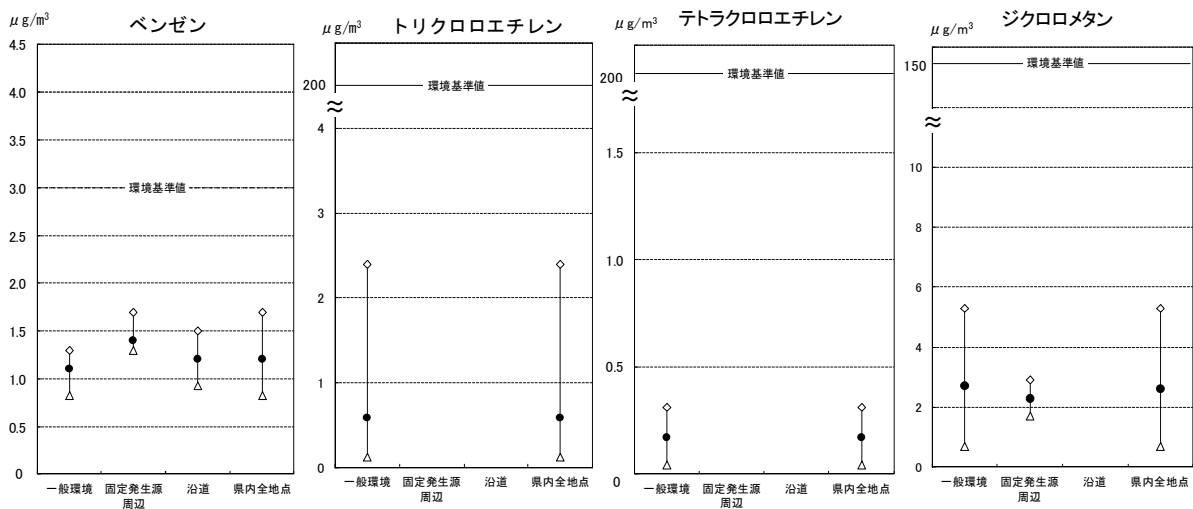


図 4-2-2 平成26年度における環境基準の定められている物質の調査結果
(● : 平均値 ◇ : 最大値 △ : 最小値)

イ 指針値が定められている物質

指針値が定められているアクリロニトリル等 9 物質について、調査結果の概要を表 4-2-7 及び図 4-2-3 に示します。

調査結果を指針値と比較すると、次のとおりです。

(ア) アクリロニトリル

県内 15 地点での年平均値の濃度範囲は $0.0086\sim 0.17\ \mu\text{g}/\text{m}^3$ であり、すべての地点で指針値を満足し、大幅に下回りました。

(イ) 塩化ビニルモノマー

県内 15 地点での年平均値の濃度範囲は $0.0068\sim 0.022\ \mu\text{g}/\text{m}^3$ であり、すべての地点で指針値を満足し、大幅に下回りました。

(ウ) 水銀及びその化合物

県内 13 地点での年平均値の濃度範囲は $1.4\sim 2.7\text{ng Hg}/\text{m}^3$ であり、すべての地点で指針値を満足し、大幅に下回りました。

(エ) ニッケル化合物

県内 13 地点での年平均値の濃度範囲は $2.4\sim 13\text{ng Ni}/\text{m}^3$ であり、すべての地点で指針値を満足しました。

属性別では、一般環境 9 地点での年平均値の濃度範囲は $2.4\sim 6.2\text{ng Ni}/\text{m}^3$ 、固定発生源周辺 4 地点での年平均値の濃度範囲は $9.8\sim 13\text{ng Ni}/\text{m}^3$ でした。

(オ) クロロホルム

県内 15 地点での年平均値の濃度範囲は $0.15\sim 0.71\ \mu\text{g}/\text{m}^3$ であり、すべての地点で指針値を満足し、大幅に下回りました。

(カ) 1,2-ジクロロエタン

県内 15 地点での年平均値の濃度範囲は $0.11\sim 0.52\ \mu\text{g}/\text{m}^3$ であり、すべての地点で指針値を満足し、大幅に下回りました。

(キ) 1,3-ブタジエン

県内 16 地点での年平均値の濃度範囲は $0.0084\sim 0.17\ \mu\text{g}/\text{m}^3$ であり、すべての地点で指針値を満足し、大幅に下回りました。

(ク) ヒ素及びその化合物

県内 13 地点での年平均値の濃度範囲は $0.45\sim 1.7\text{ng As}/\text{m}^3$ であり、すべての地点で指針値を満足し、大幅に下回りました。

(ケ) マンガン及びその化合物

県内 13 地点での年平均値の濃度範囲は $0.010\sim 0.10\ \mu\text{g Mn}/\text{m}^3$ であり、すべての地点で指針値を満足しました。

表4-2-7 指針値の定められている物質の調査結果

調査対象物質	属性	調査地点数	指針値を下回った調査地点数	平均値	最小値	最大値	指針値
アクリロニトリル [$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	一般環境	13	13	0.043	0.0086	0.12	2
	固定発生源周辺	2	2	0.11	0.053	0.17	
	県内全地点	15	15	0.052	0.0086	0.17	
塩化ビニルモノマー [$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	一般環境	15	15	0.014	0.0068	0.022	10
	県内全地点	15	15	0.014	0.0068	0.022	
水銀及びその化合物 [ng Hg/ m^3]	一般環境	13	13	1.9	1.4	2.7	40
	県内全地点	13	13	1.9	1.4	2.7	
ニッケル化合物 [ng Ni/ m^3]	一般環境	9	9	3.7	2.4	6.2	25
	固定発生源周辺	4	4	11	9.8	13	
	県内全地点	13	13	6.1	2.4	13	
クロロホルム [$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	一般環境	15	15	0.34	0.15	0.71	18
	県内全地点	15	15	0.34	0.15	0.71	
1,2-ジクロロエタン [$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	一般環境	14	14	0.19	0.11	0.52	1.6
	固定発生源周辺	1	1	0.29	-	-	
	県内全地点	15	15	0.20	0.11	0.52	
1,3-ブタジエン [$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	一般環境	10	10	0.070	0.0084	0.11	2.5
	沿道	6	6	0.10	0.0085	0.17	
	県内全地点	16	16	0.082	0.0084	0.17	
ヒ素及びその化合物 [ng As/ m^3]	一般環境	13	13	1.2	0.45	1.7	6
	県内全地点	13	13	1.2	0.45	1.7	
マンガン及びその化合物 [$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	一般環境	8	8	0.028	0.010	0.057	0.14
	固定発生源周辺	5	5	0.054	0.017	0.10	
	県内全地点	13	13	0.038	0.010	0.10	

(注) 1 調査地点ごとの年平均値の算出は算術平均により、検出下限値未満の測定値を検出下限値の1/2として算出した。

2 平均値は、地点ごとの年平均値の平均値を示す。

3 最小値、最大値は、地点ごとの年平均値のうちで、それぞれ最小、最大の値を示す。

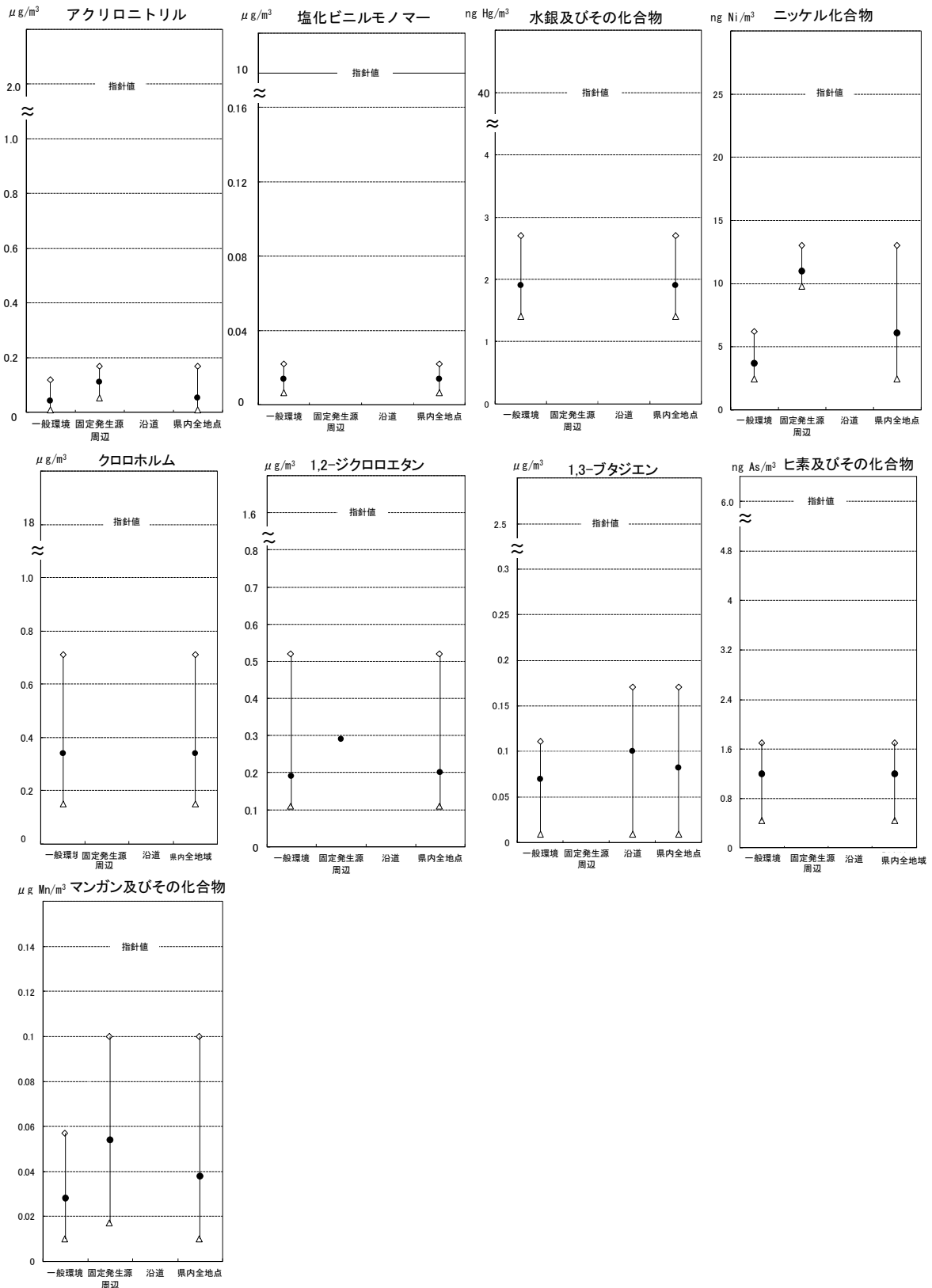


図 4 - 2 - 3 平成26年度における指針値の定められている物質の調査結果

(● : 平均値 ◇ : 最大値 △ : 最小値)

ウ その他の物質

環境基準等が定められていないアセトアルデヒド等の 8 物質について、平成 26 年度の調査結果の概要を表 4-2-8 及び図 4-2-4 に示します。

また、参考に全国の地方公共団体及び環境省が平成 25 年度に実施した調査結果を表 4-2-9 に示します。

表 4-2-8 その他の物質の調査結果

調査対象物質	属性	調査地点数	平均値	最小値	最大値
アセトアルデヒド [$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	一般環境	9	3.2	2.2	7.6
	固定発生源周辺	1	5.7	-	-
	沿道	6	3.3	2.3	5.7
	県内全地点 ^(注4)	15	3.3	2.2	7.6
ホルムアルデヒド [$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	一般環境	6	3.7	2.5	5.3
	固定発生源周辺	4	2.5	2.2	2.9
	沿道	6	3.0	2.4	3.8
	県内全地点	16	3.1	2.2	5.3
酸化エチレン [$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	一般環境	13	0.11	0.027	0.22
	県内全地点	13	0.11	0.027	0.22
ベンゾ [a] ピレン [ng/m^3]	一般環境	9	0.18	0.039	0.48
	沿道	6	0.14	0.036	0.26
	県内全地点	15	0.16	0.036	0.48
ベリリウム及びその化合物 [ng/m^3]	一般環境	13	0.032	0.0096	0.078
	県内全地点	13	0.032	0.0096	0.078
クロム及びその化合物 [ng/m^3]	一般環境	10	8.5	2.8	20
	固定発生源周辺	3	22	6.9	32
	県内全地点	13	12	2.8	32
塩化メチル (クロロメタン) [$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	一般環境	15	1.2	0.25	1.8
	県内全地点	15	1.2	0.25	1.8
トルエン [$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	一般環境	5	8.1	4.0	9.7
	固定発生源周辺	7	9.9	4.1	14
	沿道	6	9.5	3.8	14
	県内全地点 ^(注4)	17	9.0	3.8	14

(注) 1 調査地点ごとの年平均値の算出は算術平均により、検出下限値未満の測定値を検出下限値の1/2として算出した。

2 平均値は、地点ごとの年平均値の平均値を示す。

3 最小値、最大値は、地点ごとの年平均値のうちで、それぞれ最小、最大の値を示す。

4 アセトアルデヒド、トルエンは2つの属性を有する調査地点が各1地点あるため、県内全地点数が属性ごとの調査地点数の合計より1地点少なくなっている。

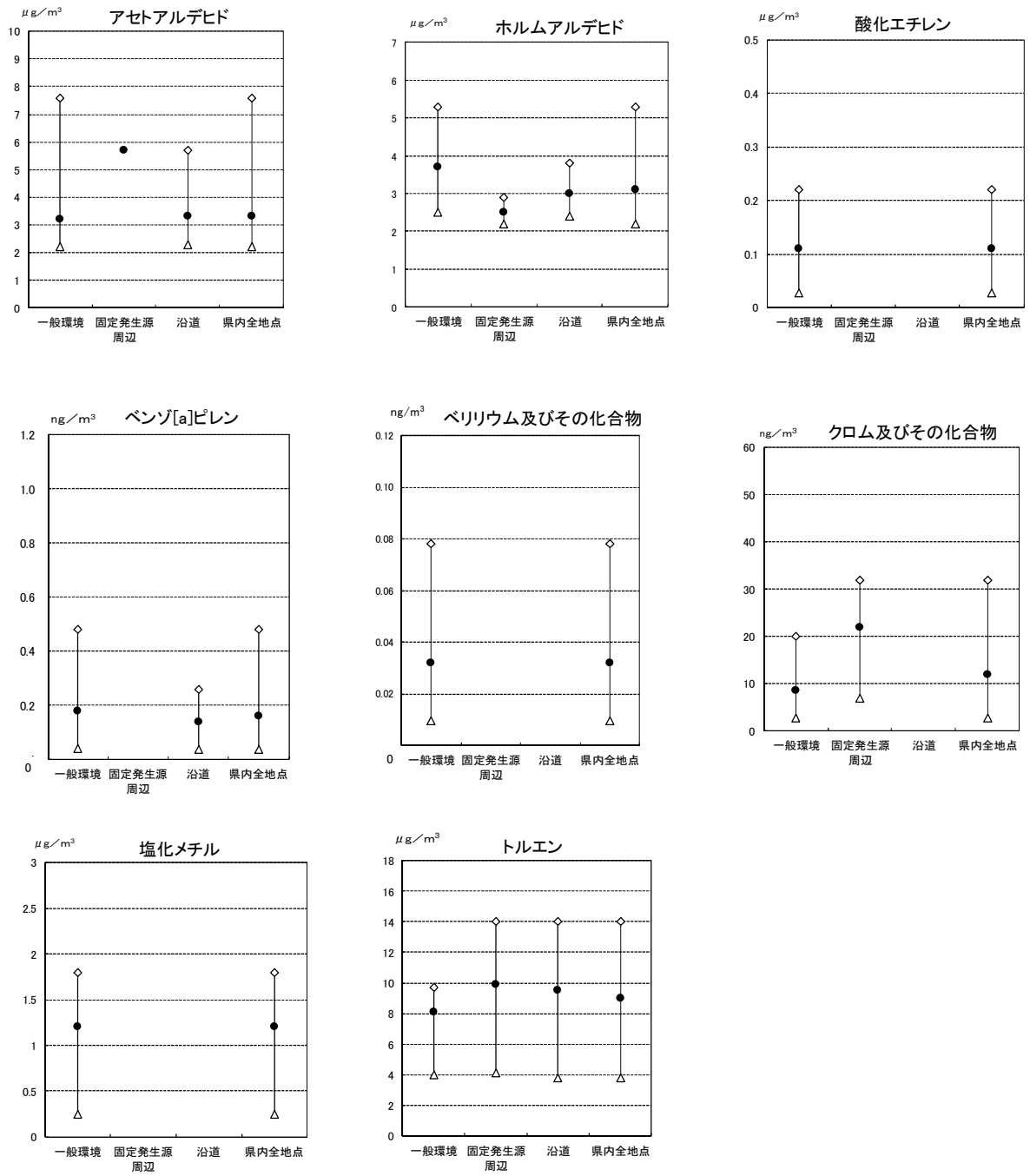


図 4-2-4 その他の物質の大気環境濃度
 (● : 平均値 ◇ : 最大値 △ : 最小値)

表4-2-9 平成25年度全国地方公共団体等の有害大気汚染物質モニタリング結果

調査対象物質		地域分類	調査地点数	検体数	平均値	最小値	最大値	
環境基準が設定されている物質	ベンゼン ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	一般環境	219	2,628	0.95	0.39	1.8	
		固定発生源周辺	89	1,076	1.2	0.48	5.7	
		沿道	108	1,296	1.3	0.57	2.8	
		全地点	416	5,000	1.1	0.39	5.7	
	トリクロロエチレン ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	一般環境	220	2,640	0.45	0.0059	7.8	
		固定発生源周辺	78	944	0.75	0.0094	16	
		沿道	71	852	0.55	0.012	4.3	
		全地点	369	4,436	0.53	0.0059	16	
	テトラクロロエチレン ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	一般環境	220	2,640	0.14	0.011	1.3	
		固定発生源周辺	81	980	0.16	0.011	1.0	
		沿道	71	852	0.16	0.017	0.85	
		全地点	372	4,472	0.15	0.011	1.3	
ジクロロメタン ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	一般環境	213	2,556	1.5	0.33	8.5		
	固定発生源周辺	82	992	1.8	0.46	14		
	沿道	70	840	1.9	0.34	26		
	全地点	365	4,388	1.6	0.33	26		
指針値が設定されている物質	アクリロニトリル ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	一般環境	203	2,436	0.064	0.0048	0.93	
		固定発生源周辺	76	920	0.11	0.0090	0.94	
		沿道	61	732	0.076	0.0076	0.46	
		全地点	340	4,088	0.077	0.0048	0.94	
	塩化ビニルモノマー ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	一般環境	205	2,460	0.027	0.0028	0.55	
		固定発生源周辺	76	920	0.054	0.0040	0.43	
		沿道	64	768	0.022	0.0050	0.062	
		全地点	345	4,148	0.032	0.0028	0.55	
	水銀及びその化合物 (ng Hg/ m^3)	一般環境	174	2,088	2.0	0.84	5.4	
		固定発生源周辺	52	624	2.1	1.2	3.7	
		沿道	35	420	2.1	1.2	6.1	
		全地点	261	3,132	2.0	0.84	6.1	
	ニッケル化合物 (ng Ni/ m^3)	一般環境	181	2,172	3.6	0.68	22	
		固定発生源周辺	60	720	6.5	0.96	28	
		沿道	35	420	4.8	1.2	19	
		全地点	276	3,312	4.3	0.68	28	
	クロロホルム ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	一般環境	205	2,460	0.18	0.044	0.77	
		固定発生源周辺	78	944	0.28	0.041	2.0	
		沿道	65	780	0.20	0.091	0.75	
		全地点	348	4,184	0.21	0.041	2.0	
	1,2-ジクロロエタン ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	一般環境	206	2,472	0.16	0.052	1.1	
		固定発生源周辺	75	908	0.21	0.051	1.2	
		沿道	65	780	0.15	0.054	0.30	
		全地点	346	4,160	0.17	0.051	1.2	
	1,3-ブタジエン ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	一般環境	203	2,436	0.089	0.0052	0.51	
		固定発生源周辺	71	860	0.15	0.017	2.3	
		沿道	101	1,212	0.16	0.021	0.53	
		全地点	375	4,508	0.12	0.0052	2.3	
ヒ素及びその化合物 (ng As/ m^3)	一般環境	179	2,148	1.3	0.15	19		
	固定発生源周辺	58	696	3.0	0.28	47		
	沿道	36	432	1.3	0.42	2.8		
	全地点	273	3,276	1.7	0.15	47		
マンガン及びその化合物 (ng Mn/ m^3)	一般環境	169	2,028	20	1.2	97		
	固定発生源周辺	59	708	36	7.5	150		
	沿道	32	384	33	7.1	190		
	全地点	260	3,120	25	1.2	190		
その他の物質	アセトアルデヒド	($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	全地点	304	3,648	2.2	0.48	10
	ホルムアルデヒド		307	3,684	2.7	0.68	8.1	
	ベリリウム及びその化合物	(ng/ m^3)	全地点	250	3,000	0.023	0.00067	0.16
	クロム及びその化合物		252	3,024	5.1	0.38	47	
	ベンゾ[a]ピレン	($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	全地点	287	3,444	0.23	0.011	4.8
	酸化エチレン		226	2,712	0.085	0.019	0.76	
	塩化メチル	($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	全地点	324	3,896	1.5	0.12	6.3
	トルエン	($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	全地点	365	4,388	7.6	0.50	34

(注) 出典：環境省公表資料（平成27年3月）

(参考)

有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質一覧

区 分	定 義	物 質 名
有 害 大 気 汚 染 物 質 に 該 当 す る 可 能 性 が あ る 物 質	指定 物質 (3)	①ベンゼン ②トリクロロエチレン ③テトラクロロエチレン
	先 取 組 物 質 (23)	有害性の程度が我が国の大気環境の 状況等に照らして健康リスクがある 程度高いと考えられるもの ④アクリロニトリル ⑤アセトアルデヒド ⑥塩化ビニルモノマー ⑦クロロホルム ⑧酸化エチレン ⑨1,2-ジクロロエタン ⑩ジクロロメタン ⑪水銀及びその化合物 ⑫ニッケル化合物 ⑬ヒ素及びその化合物 ⑭1,3-ブタジエン ⑮ベリリウム及びその化合物 ⑯ベンゾ [a] ピレン ⑰ホルムアルデヒド ⑱マンガン及びその化合物 ⑲塩化メチル ⑳トルエン 六価クロム化合物 ダイオキシン類 クロム及び三価クロム化合物
	(24)	長期毒性を有することや、大気汚染の 原因となり得ることを科学的に明らか にすることは、實際上困難を伴うもの が多いが、未然防止の見地から選定さ れたもの 亜鉛及びその化合物 キシレン 四塩化炭素 フェノール P C B 等

注:○番号の20物質及び、クロム及びその化合物が、有害大気汚染物質モニタリングの調査対象物質である。

なお、ダイオキシン類は、ダイオキシン類大気環境モニタリングで調査している。

2 有害大気汚染物質モニタリング

(1) 環境基準の定められている物質の調査地点別結果 (単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

属性	調査機関	調査地点	ベンゼン			
			検体数	年平均値	最小値	最大値
一般環境	愛知県	小牧高校	12	0.83	0.43	1.2
		半田市東洋町	12	1.1	0.49	1.5
	名古屋市	富田支所	12	1.2	0.71	2.1
	豊橋市	大崎	11	1.3	0.21	4.0
		二川	11	1.1	0.37	2.8
	岡崎市	岡崎市総合検査センター	12	0.83	0.24	1.4
	豊田市	中部局 (三軒町)	12	1.1	0.66	2.2
一般環境調査結果平均 (7局)			—	1.1	—	—
固定発生源周辺	愛知県	東海市横須賀小学校	11	1.7	1.0	2.6
	名古屋市	港陽	12	1.3	0.71	2.3
		白水小学校	12	1.3	0.69	2.0
固定発生源周辺調査結果平均 (3局)			—	1.4	—	—
沿道	愛知県	稲沢市役所	12	0.99	0.47	1.7
	名古屋市	上下水道局北営業所	8	1.2	0.75	2.1
		本地通	12	1.5	0.84	2.6
	豊橋市	今橋	11	1.1	0.43	2.7
	岡崎市	大平	12	0.92	0.55	1.4
	豊田市	豊田市役所分庁舎	12	1.3	0.80	2.0
沿道調査結果平均 (6局)			—	1.2	—	—
県内全地点平均 (16局)			—	1.2	0.83	1.7

(単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

属性	調査機関	調査地点	トリクロロエチレン			
			検体数	年平均値	最小値	最大値
一般環境	愛知県	小牧高校	12	0.35	0.17	0.55
		東海市横須賀小学校	11	0.48	0.11	0.88
		半田市東洋町	12	0.31	0.16	0.55
		稲沢市役所	12	0.41	0.10	1.6
	名古屋市	富田支所	12	0.74	0.13	2.1
		港陽	12	1.5	0.40	4.2
		白水小学校	12	0.89	0.32	2.3
		上下水道局北営業所	8	0.57	0.18	1.9
		本地通	12	2.4	0.42	5.2
	豊橋市	大崎	11	0.19	0.038	0.38
		二川	11	0.21	0.05	0.33
		今橋	11	0.21	0.05	0.37
	岡崎市	岡崎市総合検査センター	12	0.22	0.013	1.1
		大平	12	0.22	0.016	1.3
	豊田市	中部局 (三軒町)	12	0.13	0.031	0.21
一般環境調査結果平均 (15局)			—	0.59	—	—
県内全地点平均 (15局)			—	0.59	0.13	2.4

(注) 調査地点ごとの平均値の算出は算術平均により、測定値が検出下限値未満の場合は、検出下限値の1/2として算出した。

(単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

属性	調査機関	調査地点	テトラクロロエチレン			
			検体数	年平均値	最小値	最大値
一般環境	愛知県	小牧高校	12	0.083	0.025	0.16
		東海市横須賀小学校	11	0.11	0.033	0.24
		半田市東洋町	12	0.13	0.031	0.63
		稲沢市役所	12	0.084	0.032	0.22
	名古屋市	富田支所	12	0.13	0.050	0.27
		港陽	12	0.30	0.081	0.98
		白水小学校	12	0.29	0.074	0.95
		上下水道局北営業所	8	0.28	0.066	0.73
	豊橋市	本地通	12	0.31	0.11	0.63
		大崎	11	0.18	0.04	0.28
		二川	11	0.21	0.06	0.37
	岡崎市	今橋	11	0.20	0.05	0.34
		岡崎市総合検査センター	12	0.047	0.007	0.075
	大平	12	0.042	0.005	0.076	
	豊田市	中部局(三軒町)	12	0.079	0.023	0.24
一般環境調査結果平均(15局)			—	0.17	—	—
県内全地点平均(15局)			—	0.17	0.042	0.31

(単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

属性	調査機関	調査地点	ジクロロメタン				
			検体数	年平均値	最小値	最大値	
一般環境	愛知県	小牧高校	12	2.9	1.5	4.2	
		東海市横須賀小学校	11	2.1	1.1	3.5	
		半田市東洋町	12	1.8	0.72	2.8	
	名古屋市	富田支所	10	3.4	0.88	10	
		港陽	10	3.6	0.55	7.4	
		白水小学校	10	5.1	1.4	15	
		上下水道局北営業所	7	5.3	1.6	15	
	豊橋市	本地通	10	5.1	1.4	9.7	
		大崎	11	0.67	0.37	1.4	
		二川	11	1.2	0.70	3.2	
	岡崎市	今橋	11	0.95	0.72	1.9	
		大平	12	1.2	0.65	1.7	
	豊田市	中部局(三軒町)	12	1.2	0.41	3.8	
	一般環境調査結果平均(13局)			—	2.7	—	—
	固定発生源周辺	愛知県	稲沢市役所	12	1.7	0.76	3.8
岡崎市		岡崎市総合検査センター	12	2.9	0.70	6.6	
固定発生源周辺調査結果平均(2局)			—	2.3	—	—	
県内全地点平均(15局)			—	2.6	0.67	5.3	

(注) 調査地点ごとの平均値の算出は算術平均により、測定値が検出下限値未満の場合は、検出下限値の1/2として算出した。

(2) 指針値の定められている物質の調査地点別結果 (単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

属性	調査機関	調査地点	アクリロニトリル			
			検体数	年平均値	最小値	最大値
一般環境	愛知県	小牧高校	12	0.12	0.014	0.55
		半田市東洋町	12	0.034	0.023	0.051
		稲沢市役所	12	0.020	0.0029	0.058
	名古屋市	富田支所	12	0.034	<0.0037	0.065
		港陽	12	0.069	<0.0037	0.39
		上下水道局北営業所	8	0.048	<0.0037	0.099
		本地通	12	0.079	<0.0037	0.28
	豊橋市	大崎	11	0.036	<0.007	0.080
		二川	11	0.047	<0.007	0.12
		今橋	11	0.047	<0.016	0.09
	岡崎市	岡崎市総合検査センター	12	0.0086	0.0020	0.020
		大平	12	0.0086	0.0026	0.023
	豊田市	中部局 (三軒町)	12	0.012	<0.004	0.023
一般環境調査結果平均 (13局)			—	0.043	—	—
固定発生源 周辺	愛知県	東海市横須賀小学校	11	0.053	0.023	0.11
	名古屋市	白水小学校	12	0.17	<0.0037	0.48
固定発生源周辺調査結果平均 (2局)			—	0.11	—	—
県内全地点平均 (15局)			—	0.052	0.0086	0.17

(単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

属性	調査機関	調査地点	塩化ビニルモノマー			
			検体数	年平均値	最小値	最大値
一般環境	愛知県	小牧高校	12	0.0068	<0.0017	0.031
		東海市横須賀小学校	11	0.015	<0.0023	0.082
		半田市東洋町	12	0.012	0.0038	0.033
		稲沢市役所	12	0.012	<0.003	0.040
	名古屋市	富田支所	12	0.021	<0.013	0.044
		港陽	12	0.021	<0.013	0.040
		白水小学校	12	0.017	<0.013	0.041
		上下水道局北営業所	8	0.015	<0.013	0.039
	豊橋市	本地通	12	0.022	<0.013	0.050
		大崎	11	0.013	<0.010	<0.04
		二川	11	0.014	<0.010	<0.04
	岡崎市	今橋	11	0.014	<0.010	<0.04
		岡崎市総合検査センター	12	0.012	<0.0008	0.071
大平	12	0.0070	<0.0008	0.024		
豊田市	中部局 (三軒町)	12	0.010	0.003	0.034	
一般環境調査結果平均 (15局)			—	0.014	—	—
県内全地点平均 (15局)			—	0.014	0.0068	0.022

- (注) 1 調査地点ごとの平均値の算出は算術平均により、測定値が検出下限値未満の場合は、検出下限値の1/2として算出した。
 2 測定値がすべて検出下限値未満の場合、最小値は「< (検出下限値の最小値)」を、最大値は「< (検出下限値の最大値)」を表示している。

(単位：ngHg/m³)

属性	調査機関	調査地点	水銀及びその化合物			
			検体数	年平均値	最小値	最大値
一般環境	愛知県	東海市横須賀小学校	11	2.1	1.6	2.7
		半田市東洋町	12	1.5	0.98	2.8
	名古屋市	富田支所	12	1.6	1.0	3.1
		港陽	12	2.5	2.0	3.0
		白水小学校	12	2.7	2.0	3.5
		上下水道局北営業所	8	1.6	1.2	2.1
		本地通	12	2.0	1.5	2.4
	豊橋市	大崎	12	2.2	1.3	2.9
		二川	12	1.9	1.6	2.4
		今橋	12	2.1	1.4	2.9
	岡崎市	岡崎市総合検査センター	12	1.4	0.72	2.4
		大平	12	1.4	0.62	2.4
	豊田市	中部局（三軒町）	12	1.7	1.1	2.0
一般環境調査結果平均（13局）			—	1.9	—	—
県内全地点平均（13局）			—	1.9	1.4	2.7

(単位：ngNi/m³)

属性	調査機関	調査地点	ニッケル化合物			
			検体数	年平均値	最小値	最大値
一般環境	愛知県	半田市東洋町	12	6.2	3.2	10
	名古屋市	富田支所	12	5.8	1.4	12
		上下水道局北営業所	7	3.4	<1.2	6.8
	豊橋市	大崎	12	4.4	1.0	11
		二川	12	3.0	0.79	8.5
		今橋	12	2.4	0.29	5.6
	岡崎市	岡崎市総合検査センター	12	2.6	0.22	19
		大平	12	2.7	0.27	15
	豊田市	中部局（三軒町）	12	2.4	0.72	4.4
	一般環境調査結果平均（9局）			—	3.7	—
固定発生源周辺	愛知県	東海市横須賀小学校	11	13	6.7	24
	名古屋市	港陽	12	9.8	2.1	19
		白水小学校	12	13	4.1	27
		本地通	12	10	3.3	19
固定発生源周辺調査結果平均（4局）			—	11	—	—
県内全地点平均（13局）			—	6.1	2.4	13

(注) 調査地点ごとの平均値の算出は算術平均により、測定値が検出下限値未満の場合は、検出下限値の1/2として算出した。

(単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

属性	調査機関	調査地点	クロロホルム			
			検体数	年平均値	最小値	最大値
一般環境	愛知県	小牧高校	12	0.18	0.10	0.35
		東海市横須賀小学校	11	0.23	0.12	0.39
		半田市東洋町	12	0.24	0.11	0.42
		稲沢市役所	12	0.21	0.094	0.42
	名古屋市	富田支所	12	0.31	0.15	0.62
		港陽	12	0.40	0.18	1.4
		白水小学校	12	0.71	0.26	2.1
		上下水道局北営業所	8	0.32	0.23	0.45
		本地通	12	0.45	0.20	0.81
	豊橋市	大崎	11	0.36	0.16	0.63
		二川	11	0.37	0.22	0.59
		今橋	11	0.44	0.23	0.97
	岡崎市	岡崎市総合検査センター	12	0.37	0.12	1.4
		大平	12	0.32	0.095	1.5
	豊田市	中部局(三軒町)	12	0.15	0.073	0.26
一般環境調査結果平均(15局)			—	0.34	—	—
県内全地点平均(15局)			—	0.34	0.15	0.71

(単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

属性	調査機関	調査地点	1,2-ジクロロエタン			
			検体数	年平均値	最小値	最大値
一般環境	愛知県	小牧高校	12	0.11	0.048	0.32
		東海市横須賀小学校	11	0.13	0.041	0.36
		稲沢市役所	12	0.12	0.045	0.36
	名古屋市	富田支所	12	0.52	0.15	1.2
		港陽	12	0.18	0.081	0.30
		白水小学校	12	0.18	0.077	0.26
		上下水道局北営業所	8	0.14	0.072	0.23
		本地通	12	0.17	0.086	0.29
	豊橋市	大崎	11	0.21	<0.09	0.31
		二川	11	0.22	<0.09	0.32
		今橋	11	0.27	0.16	0.46
	岡崎市	岡崎市総合検査センター	12	0.12	0.040	0.25
		大平	12	0.11	0.038	0.25
	豊田市	中部局(三軒町)	12	0.16	0.046	0.34
	一般環境調査結果平均(14局)			—	0.19	—
固定発生源周辺	愛知県	半田市東洋町	12	0.29	0.046	1.7
固定発生源周辺調査結果平均(1局)			—	0.29	—	—
県内全地点平均(15局)			—	0.20	0.11	0.52

(注) 調査地点ごとの平均値の算出は算術平均により、測定値が検出下限値未満の場合は、検出下限値の1/2として算出した。

(単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

属性	調査機関	調査地点	1,3-ブタジエン			
			検体数	年平均値	最小値	最大値
一般環境	愛知県	小牧高校	12	0.068	0.029	0.11
		東海市横須賀小学校	11	0.081	0.026	0.14
		半田市東洋町	12	0.077	0.026	0.15
	名古屋市	富田支所	12	0.097	0.025	0.28
		港陽	12	0.098	0.028	0.29
		白水小学校	12	0.11	0.032	0.32
	豊橋市	大崎	11	0.039	<0.005	0.35
		二川	11	0.0084	<0.005	<0.04
	岡崎市	岡崎市総合検査センター	12	0.045	0.023	0.078
	豊田市	中部局 (三軒町)	12	0.073	0.022	0.15
一般環境調査結果平均 (10局)			—	0.070	—	—
沿道	愛知県	稲沢市役所	12	0.10	0.062	0.20
	名古屋市	上下水道局北営業所	8	0.12	0.041	0.27
		本地通	12	0.17	0.043	0.36
	豊橋市	今橋	11	0.0085	<0.005	<0.04
	岡崎市	大平	12	0.096	0.047	0.17
	豊田市	豊田市役所分庁舎	12	0.12	0.052	0.16
沿道調査結果平均 (6局)			—	0.10	—	—
県内全地点平均 (16局)			—	0.082	0.0084	0.17

(単位: ngAs/m^3)

属性	調査機関	調査地点	ヒ素及びその化合物			
			検体数	年平均値	最小値	最大値
一般環境	愛知県	東海市横須賀小学校	11	1.5	0.96	2.8
		半田市東洋町	12	1.2	0.54	2.7
	名古屋市	富田支所	12	1.4	0.47	2.9
		港陽	12	1.7	0.88	3.3
		白水小学校	12	1.6	0.72	2.8
		上下水道局北営業所	7	1.2	0.59	1.9
	豊橋市	本地通	12	1.7	0.89	3.0
		大崎	12	1.4	0.08	3.5
		二川	12	1.3	0.19	5.3
	岡崎市	今橋	12	1.0	0.33	2.7
		岡崎市総合検査センター	12	0.51	0.082	1.8
	豊田市	大平	12	0.45	0.045	1.5
		中部局 (三軒町)	12	1.2	0.14	4.0
一般環境調査結果平均 (13局)			—	1.2	—	—
県内全地点平均 (13局)			—	1.2	0.45	1.7

- (注) 1 調査地点ごとの平均値の算出は算術平均により、測定値が検出下限値未満の場合は、検出下限値の1/2として算出した。
 2 測定値がすべて検出下限値未満の場合、最小値は「<(検出下限値の最小値)」を、最大値は「<(検出下限値の最大値)」を表示している。

(単位：μgMn/m³)

属性	調査機関	調査地点	マンガン及びその化合物			
			検体数	年平均値	最小値	最大値
一般環境	名古屋市	富田支所	12	0.035	0.012	0.090
		港陽	12	0.057	0.017	0.13
		上下水道局北営業所	7	0.023	0.0079	0.036
		本地通	12	0.055	0.021	0.092
	豊橋市	二川	12	0.016	0.0017	0.037
		今橋	12	0.014	0.0023	0.038
	岡崎市	岡崎市総合検査センター	12	0.013	0.0029	0.045
		大平	12	0.010	0.0015	0.044
一般環境調査結果平均（8局）			—	0.028	—	—
固定発生源周辺	愛知県	東海市横須賀小学校	11	0.10	0.045	0.28
		半田市東洋町	12	0.035	0.019	0.055
	名古屋市	白水小学校	12	0.070	0.035	0.13
	豊橋市	大崎	12	0.049	0.00053	0.084
	豊田市	中部局（三軒町）	12	0.017	0.006	0.034
固定発生源周辺調査結果平均（5局）			—	0.054	—	—
県内全地点平均（13局）			—	0.038	0.010	0.10

(注) 調査地点ごとの平均値の算出は算術平均により、測定値が検出下限値未満の場合は、検出下限値の1/2として算出した。

(3) その他の物質の調査地点別結果

(単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

属性	調査機関	調査地点	アセトアルデヒド			
			検体数	年平均値	最小値	最大値
一般環境	愛知県	東海市横須賀小学校	11	3.3	2.2	7.1
		半田市東洋町	12	2.5	1.1	4.3
	名古屋市	富田支所	12	2.9	1.3	4.8
		港陽	12	3.0	0.94	5.1
		白水小学校	12	2.9	1.5	5.3
	豊橋市	大崎	11	2.3	0.73	7.6
		二川	11	2.2	0.64	3.9
	岡崎市	岡崎市総合検査センター	12	7.6	2.0	17
豊田市	中部局(三軒町)	12	2.3	1.1	4.1	
一般環境調査結果平均(9局)			—	3.2	—	—
固定発生源周辺	岡崎市	大平 ^(注2)	12	5.7	1.9	9.1
固定発生源周辺調査結果平均(1局)			—	5.7	—	—
沿道	愛知県	稲沢市役所	12	2.9	1.1	6.2
	名古屋市	上下水道局北営業所	8	2.7	1.2	3.8
		本地通	12	2.3	0.89	3.6
	豊橋市	今橋	11	3.4	0.76	10
	岡崎市	大平 ^(注2)	12	5.7	1.9	9.1
	豊田市	豊田市役所分庁舎	12	2.8	0.98	7.9
沿道調査結果平均(6局)			—	3.3	—	—
県内全地点平均(15局)			—	3.3	2.2	7.6

(単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

属性	調査機関	調査地点	ホルムアルデヒド			
			検体数	年平均値	最小値	最大値
一般環境	愛知県	東海市横須賀小学校	11	2.7	0.78	6.9
		半田市東洋町	12	2.8	1.2	4.7
	名古屋市	富田支所	12	5.3	1.5	10
		港陽	12	4.2	1.3	7.1
		白水小学校	12	4.8	1.9	7.9
	岡崎市	岡崎市総合検査センター	12	2.5	0.68	4.9
一般環境調査結果平均(6局)			—	3.7	—	—
固定発生源周辺	豊橋市	大崎	11	2.4	1.2	4.4
		二川	11	2.5	1.2	4.4
	豊田市	中部局(三軒町)	12	2.2	0.76	3.6
		南部局(竹元町)	12	2.9	1.2	5.4
固定発生源周辺調査結果平均(4局)			—	2.5	—	—
沿道	愛知県	稲沢市役所	12	3.2	1.2	6.3
	名古屋市	上下水道局北営業所	8	3.6	1.2	6.1
		本地通	12	3.8	1.4	5.8
	豊橋市	今橋	11	2.5	1.1	4.5
	岡崎市	大平	12	2.5	0.99	4.5
	豊田市	豊田市役所分庁舎	12	2.4	0.85	4.0
沿道調査結果平均(6局)			—	3.0	—	—
県内全地点平均(16局)			—	3.1	2.2	5.3

(注) 1 調査地点ごとの平均値の算出は算術平均により、測定値が検出下限値未満の場合は、検出下限値の1/2として算出した。
 2 大平(岡崎市)は、固定発生源周辺及び沿道の両方に該当するため、二重記載している。

(単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

属性	調査機関	調査地点	酸化エチレン			
			検体数	年平均値	最小値	最大値
一般環境	愛知県	東海市横須賀小学校	11	0.11	0.043	0.23
		半田市東洋町	12	0.13	0.047	0.28
	名古屋市	富田支所	12	0.046	0.011	0.14
		港陽	12	0.058	0.011	0.18
		白水小学校	12	0.058	0.011	0.17
		上下水道局北営業所	8	0.027	0.011	0.043
	豊橋市	本地通	12	0.056	0.016	0.16
		大崎	6	0.18	0.083	0.30
		二川	6	0.22	0.098	0.49
	岡崎市	今橋	6	0.16	0.065	0.43
		岡崎市総合検査センター	12	0.12	0.032	0.27
	豊田市	大平	12	0.10	0.037	0.20
		中部局(三軒町)	12	0.10	0.044	0.20
一般環境調査結果平均(13局)			—	0.11	—	—
県内全地点平均(13局)			—	0.11	0.027	0.22

(単位: ng/m^3)

属性	調査機関	調査地点	ベンゾ[a]ピレン			
			検体数	年平均値	最小値	最大値
一般環境	愛知県	東海市横須賀小学校	11	0.48	0.24	0.80
		半田市東洋町	12	0.29	0.054	0.79
	名古屋市	富田支所	12	0.21	0.022	0.71
		港陽	12	0.19	0.045	0.47
		白水小学校	12	0.17	0.078	0.36
	豊橋市	大崎	6	0.039	0.0063	0.065
		二川	6	0.049	0.011	0.12
	岡崎市	岡崎市総合検査センター	12	0.096	0.024	0.16
	豊田市	中部局(三軒町)	12	0.079	0.017	0.25
	一般環境調査結果平均(9局)			—	0.18	—
沿道	愛知県	稲沢市役所	12	0.21	0.052	0.55
	名古屋市	上下水道局北営業所	8	0.11	0.021	0.19
		本地通	12	0.26	0.086	1.3
	豊橋市	今橋	6	0.036	0.0092	0.072
	岡崎市	大平	12	0.13	0.038	0.22
豊田市	豊田市役所分庁舎	12	0.092	0.013	0.34	
沿道調査結果平均(6局)			—	0.14	—	—
県内全地点平均(15局)			—	0.16	0.036	0.48

(注) 調査地点ごとの平均値の算出は算術平均により、測定値が検出下限値未満の場合は、検出下限値の1/2として算出した。

(単位：ng/m³)

属性	調査機関	調査地点	クロム及びその化合物			
			検体数	年平均値	最小値	最大値
一般環境	愛知県	半田市東洋町	12	17	8.7	27
	名古屋市	富田支所	12	7.8	1.8	23
		港陽	12	17	3.4	37
		上下水道局北営業所	7	7.3	1.6	12
		本地通	12	20	5.9	44
	豊橋市	二川	12	3.7	0.24	7.8
		今橋	12	3.3	0.62	8.0
	岡崎市	岡崎市総合検査センター	12	2.8	0.61	8.4
		大平	12	3.2	1.2	8.3
	豊田市	中部局(三軒町)	12	2.8	1.4	4.2
一般環境調査結果平均(10局)			—	8.5	—	—
固定発生源周辺	愛知県	東海市横須賀小学校	11	32	14	51
	名古屋市	白水小学校	12	27	10	55
	豊橋市	大崎	12	6.9	0.28	16
固定発生源周辺調査結果平均(3局)			—	22	—	—
県内全地点平均(13局)			—	12	2.8	32

(単位：ng/m³)

属性	調査機関	調査地点	ベリリウム及びその化合物			
			検体数	年平均値	最小値	最大値
一般環境	愛知県	東海市横須賀小学校	11	0.043	0.014	0.083
		半田市東洋町	12	0.017	0.007	0.082
	名古屋市	富田支所	12	0.020	<0.020	0.078
		港陽	12	0.030	<0.020	0.060
		白水小学校	12	0.031	<0.020	0.086
		上下水道局北営業所	7	0.010	<0.020	<0.020
	豊橋市	本地通	12	0.030	<0.020	0.11
		大崎	12	0.078	<0.09	0.22
		二川	12	0.064	<0.09	<0.16
	岡崎市	今橋	12	0.064	<0.09	<0.16
		岡崎市総合検査センター	12	0.012	<0.0016	0.051
	豊田市	大平	12	0.0096	<0.0016	0.055
		中部局(三軒町)	12	0.012	<0.004	0.037
一般環境調査結果平均(13局)			—	0.032	—	—
県内全地点平均(13局)			—	0.032	0.0096	0.078

- (注) 1 調査地点ごとの平均値の算出は算術平均により、測定値が検出下限値未満の場合は、検出下限値の1/2として算出した。
2 測定値がすべて検出下限値未満の場合、最小値は「<(検出下限値の最小値)」を、最大値は「<(検出下限値の最大値)」を表示している。
3 各属性の調査結果平均及び県内全地点平均値の算出は算術平均により、各地点の年平均値が検出下限値未満の場合は、検出下限値の1/2として算出した。

(単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

属性	調査機関	調査地点	塩化メチル			
			検体数	年平均値	最小値	最大値
一般環境	愛知県	小牧高校	12	1.2	0.97	1.6
		東海市横須賀小学校	11	1.2	0.98	1.6
		半田市東洋町	12	1.2	0.96	1.6
		稲沢市役所	12	1.3	1.0	1.7
	名古屋市	富田支所	12	1.6	1.1	2.6
		港陽	12	1.6	1.3	2.5
		白水小学校	12	1.4	1.1	2.2
		上下水道局北営業所	8	1.4	1.2	1.9
		本地通	12	1.5	1.2	2.3
	豊橋市	大崎	11	0.28	0.072	1.0
		二川	11	0.30	0.088	1.1
		今橋	11	0.25	0.079	0.82
	岡崎市	岡崎市総合検査センター	12	1.3	1.2	1.5
		大平	12	1.3	1.1	1.4
	豊田市	中部局 (三軒町)	12	1.8	1.3	2.7
一般環境調査結果平均 (15局)			—	1.2	—	—
県内全地点平均 (15局)			—	1.2	0.25	1.8

(単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

属性	調査機関	調査地点	トルエン			
			検体数	年平均値	最小値	最大値
一般環境	愛知県	東海市横須賀小学校	11	9.7	3.4	17
		半田市東洋町	12	8.0	3.1	17
	名古屋市	富田支所	12	9.2	3.1	19
	岡崎市	岡崎市総合検査センター	12	4.0	1.8	5.4
	豊田市	中部局 (三軒町)	12	9.5	2.8	36
一般環境調査結果平均 (5局)			—	8.1	—	—
固定発生源周辺	愛知県	小牧高校	12	12	5.2	24
	名古屋市	港陽	12	13	3.3	27
		白水小学校	12	13	6.6	33
		本地通 ^(注2)	12	14	5.4	30
	豊橋市	大崎	11	4.1	0.68	10
豊田市	二川	11	4.9	1.8	23	
豊田市	南部局 (竹元町)	12	8.5	3.0	17	
固定発生源周辺調査結果平均 (7局)			—	9.9	—	—
沿道	愛知県	稲沢市役所	12	11	5.9	21
	名古屋市	上下水道局北営業所	8	13	2.5	34
		本地通 ^(注2)	12	14	5.4	30
	豊橋市	今橋	11	3.8	2.0	7.6
	岡崎市	大平	12	4.2	1.7	6.3
豊田市	豊田市役所分庁舎	12	11	4.7	34	
沿道調査結果平均 (6局)			—	9.5	—	—
県内全地点平均 (17局)			—	9.0	3.8	14

(注) 1 調査地点ごとの平均値の算出は算術平均により、測定値が検出下限値未満の場合は、検出下限値の1/2として算出した。

2 本地通 (名古屋市) は、固定発生源周辺及び沿道の両方に該当するため、二重記載している。